

申込不要

参加費
無料

京都外国語大学ラテンアメリカ研究センター・
ブラジルポルトガル語学科主催シンポジウム

ブラジルの貧困女性と リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

2024 3.9 | 土 | 13:00-16:00

プログラム

司会

渡会 環 (愛知県立大学)

基調講演 (60分)

三砂ちづる (津田塾大学)

「ブラジルにおけるリプロダクティブ・ヘルス
ー1990年代のノルデステにおける妊娠中絶調査を中心にー」



三砂ちづる

山口県生まれ。兵庫県西宮市で育つ。京都薬科大学、神戸大学経済学部第二課程、琉球大学大学院を経て、ロンドン大学PhD。津田塾大学多文化・国際協力学科教授。専門は疫学、母子保健。

発表 (50分)

伊藤秋仁 (京都外国語大学)

「ブラジル貧困層における
思春期の妊娠と人工妊娠中絶」

奥田若菜 (神田外語大学)

「2000年代以降のブラジルの公衆衛生と
出産・妊娠・中絶をめぐる議論」

パネルディスカッション (45分)

モデレーター フェリッペ・モッタ (京都外国語大学)

パネリスト 三砂ちづる/住田育法 (京都外国語大学名誉教授)
伊藤秋仁/奥田若菜

場所

京都外国語大学 452教室

主催

京都外国語大学ラテンアメリカ研究センター
京都外国語大学ブラジルポルトガル語学科



京都外国語大学ラテンアメリカ研究センター

〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6

お問い合わせ ☎ 075-925-6853 | ✉ ielak@kufs.ac.jp | <http://www.kufs.ac.jp/ielak/index.html>